

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		KID ACADEMY 西宮北口校			公表日		2025年 2月 5日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	支援室から来客が見えなかった為、チャイムを設置家具の配置などを工夫しています。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0		送迎の範囲が広く、17時台の送りに時間と職員の余裕がないので、次年度はできるだけ、利用者様のご希望に沿いながらも送迎動線を考慮していきます。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	玄関から支援室までの階段はバリアフリーとは言えない。指導員と手を繋いだり手すりをつかむよう声かけはしているが、飛び降りたり、手すりを滑り降りようとする子が時々いるため、都度指導員と一緒に上り下りするよう努めます。子どもの目線や動きに合わせて、家具や物を配置しています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	掃除・消毒は毎日行っています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2	部屋の角に少し離れて落ち着くことができるスペースがあります。個別の部屋を確保することは難しい状況ですが、体調不良や個別の対応をさせていただく際には、部屋の隅などを有効活用しています。完全個別ではないですが、工夫して環境設定をしております。			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	朝礼を行い前日の振り返りや本日の予定を確認するなど、毎朝のミーティングで情報を共有しております。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	評価表だけでなく、面談や普段申し送り等でお話しされたことを全体にフィードバックする送迎の際の申し送り時に保護者とのコミュニケーションをとるように心がけております。また、その内容をミーティングで共有しております。茶話会などのイベントで、交流の機会を設けております。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		茶話会などのイベントではアンケートをとっているが、十分な情報量には至らないと思うため、今回の保護者アンケートを真摯に受け止め改善策を都度話し合っていきます。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	定期的な研修が充実しており、スタッフ内で情報共有しながら支援プログラムを考えております。			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1	定期的に支援計画を作成、それに基づき日々の支援を行っております。			

適切な支援の提供	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	児童発達支援計画だけでなく、スタッフで情報共有しながら作成しております。保護者との面談や実際の支援の様子を見ていただいた上で意向を詳しく伺い、スタッフ間で十分に意見を出し合ったのちに、支援計画を作成しております。	
	13	児童発達支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	日々のミーティングで子どもや保護者の様子を常に共有するようにしており、スタッフ間の情報共有はできております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	支援計画が見やすいところに保管されており、ミーティングにて共有しております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	朝礼や日報入力などで確認できていると思います。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	項目に沿って話し合いがされております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	打ち合わせをしたり、ホワイトボードにメモして共有し、その日の活動内容は、スタッフで共有できております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	スタッフ間で相談しあっており、2コマご利用のお子様には、内容が被らないよう必要な支援の中で話し合っ決めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	バランスを考えてプログラムを作成しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	毎日必ず打ち合わせをしており、こどもたちの予想される状況から考えて役割分担を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2		当日中は送迎のため振り返りをする時間がないため、翌日の朝礼で行っております。打ち合わせとまではいかないが支援後や次の日のミーティングで共有を行っております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	日報に入力しております。ツールを活用してレポートを残しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1		医療機関や保健機関との連携はまだ十分ではなく、改善の余地があると感じているため、未来センターなどで定期的にある研修などに積極的に参加していきたいと思っています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	保護者の要望を踏まえて園訪問を行い、情報の共有に努めております。	

関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	4		全ての保護者が希望しているわけではないこともあり、まだ十分ではないと思うため、就学に向けて保護者様との話し合いの中で、小学校、先生にどういった面を伝えればお子様が楽しく通学できるのかを一緒に考えてまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	3		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	機会があれば考慮していきたいと考えております。		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	毎月のマンスリーレポートで、支援意図やお子さまの取り組みの様子をお知らせしております。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1			
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	年に1、2回茶話会を開催しております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	朝礼時などに共有し、すぐに対応しています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	1	毎月マンスリーレポートを配布しています。	SNSでの発信は利用者には十分に認知されていないと感じるため、わかりやすく、より興味を感じていただけるよう尽力してまいります
42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	個人情報は鍵のついた書庫に保管しています。		

	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	1	送迎時や懇談の時にお子様の様子をお伝えしたり、ご家庭の様子をお聞きしています。	配慮はしているが、意思疎通が難しいと感じる場面もあるため、今後もスキルアップのため知識を深めて参ります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		感染症、自然災害など想定される内容の訓練を行っております
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	ご契約時に確認しております。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	アレルギーのあるお子様は全員把握するようにしております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	安全計画について毎月会議を行い、室内外の点検や、備品の管理、確認をしています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	マンスリーレポートなどでお伝えしています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	朝礼時に共有し、再発防止のため方策について検討しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修には必ず全職員が出席し、虐待について話し合う委員会を開催しております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	ご契約時に説明させていただいております。		